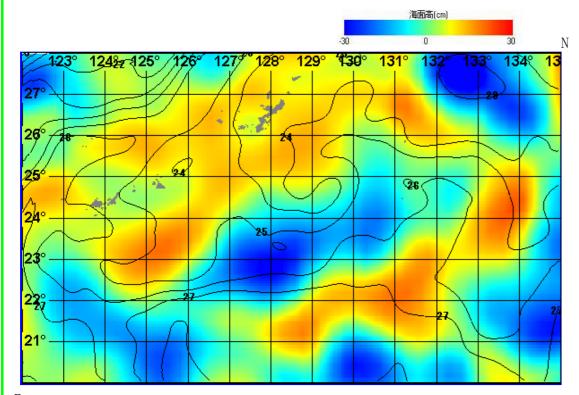
漁海況情報

2018年(平成30年)4月 第545号

沖縄県水産海洋技術センター

901-0354 沖縄県糸満市喜屋武 1 5 2 8 電 話:098-852-4530・4531 FAX:098-852-4533



E 図1. 海況案内人による表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2018年4月30日)

海況案内人の最新情報は下記URLで行っています。
URL:http://www.pref.okinawa.jp/fish/
携帯電話からのアクセスは右のQRコードを利用してください。



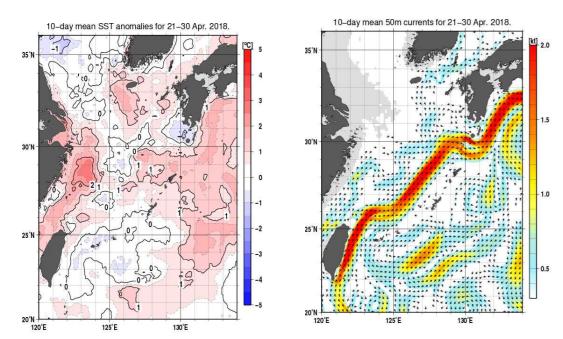


図2. 2018年4月下旬海面水温偏差図(左)及び海流図(気象庁HPより)

漁況

パヤオ漁業:沖縄島南部海域はシビ、キハダの水揚げが多かった。 伊良部ではシビ、カツオの水揚げが多かった。

表1.4月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総 漁獲量
シイラ	1.7	1.1	0.6	0.5	3.9	0.3	2.3
クロカシ゛キ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
沖サワラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
カツオ	0.1	0.0	0.2	0.1	0.4	5.2	5.0
キハダ	14.4	7.1	0.0	0.0	21.4	2.4	63.1
シビ	28.8	7.6	0.9	2.0	39.3	22.9	34.2
メバチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
計	44.9	15.8	1.7	2.6	65.0	30.8	106.7

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



かつお(カチュー、アヤガチュー)

糸満ではシビ28.8 t、キハダ14.4 t 漁獲された。伊良部ではシビ22.9 t、カツオ5.2 t 漁獲された。港川ではシビ7.6 t、キハダ7.1 t 漁獲された。沖縄市ではシビ2.0 t、シイラ0.5 t 漁獲された。知念ではシビ0.9 t、カツオ0.6 t 漁獲された。 (表1)

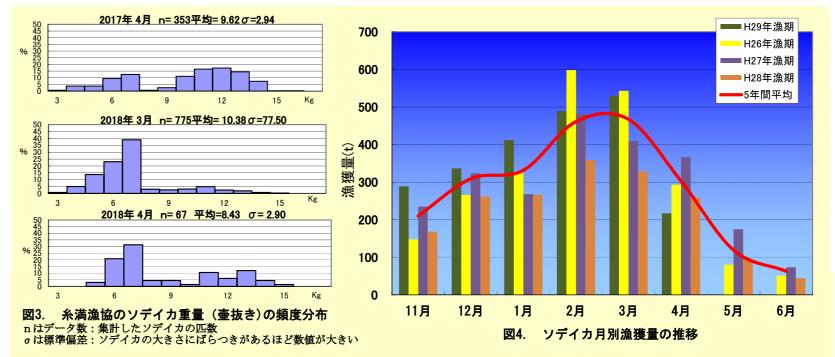
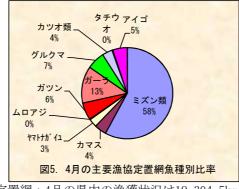


図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。4月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重8.48kgで、昨年より1.19kg小さくなった。4月のソデイカ漁獲量は217tで、昨年4月(259t)よりも減少。過去5年間の平均漁獲量より少ない水揚げとなった。(図4)



<u>定置網</u>:4月の県内の漁獲状況は19,304.5kg で先月(8,557.2kg)と比べ増加した。主要漁協 の漁獲ではミズン類、ガーラ、グルクマを合 わせて7割以上を占めている。(表2、図5)

表2. 4月の定置の主要魚種別漁獲量(kg) 大型定置 小型定置 県内定置 読谷 勝連 与那城 総漁獲量 角種名 国頭 名護 合計 ミズン類 9,825.2 0.0 0.0 5.0 11,102.9 11,102.9 0.0 1,272.7 426.7 38.4 カマス 3125 0.0 0.0 830.6 41 4 819.0 ヤマトナカ゛イユ 320.6 0.0 243.1 8.0 0.0 0.0 564.5 564.5 42.9 ムロアジ 37.1 5.8 0.0 0.0 0.0 0.0 42.9 ガツン 177.6 882.8 107.3 14.2 0.0 1,181.9 1,184.5 0.0 ガーラ 1,683.1 589.1 212.7 20.0 0.0 0.0 2,504.9 2,508.1 グルクマ 56.4 17.4 0.0 0.0 1.224.4 1.224.4 1.146.2 4.4 カツオ類 254.8 46.2 385.1 0.0 0.0 0.0 686.1 686.1 3.9 51.6 0.9 0.0 0.0 56.7 66.6 0.3 アイゴ 24.7 7.8 981.7 1,093.9 936.2 130 0.0 0.0 合計 12.8 14,811.4 1,683.3 1,265.4 1,392.1 0.0 19,165.0 19,304.5

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

------- 注記:統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。 -----------